

平成22年第3回  
笠間市議会定例会会議録 第2号

平成22年9月3日 午前10時00分開議

出席議員

議長	28	番	市	村	博	之	君
副議長	17	番	町	田	征	久	君
	1	番	小	磯	節	子	君
	2	番	飯	田	正	憲	君
	3	番	石	田	安	夫	君
	4	番	姥	澤	幸	一	君
	5	番	野	口		圓	君
	6	番	藤	枝		浩	君
	7	番	鈴	木	裕	士	君
	8	番	鈴	木	貞	夫	君
	9	番	西	山		猛	君
	10	番	石	松	俊	雄	君
	11	番	畑	岡		進	君
	12	番	海老	澤		勝	君
	13	番	萩	原	瑞	子	君
	14	番	中	澤		猛	君
	15	番	上	野		登	君
	16	番	横	倉	き	ん	君
	18	番	大	関	久	義	君
	19	番	野	原	義	昭	君
	20	番	杉	山	一	秀	君
	21	番	柴	沼		広	君
	22	番	小園	江	一	三	君
	23	番	須	藤	勝	雄	君
	24	番	石	崎	勝	三	君
	25	番	竹	江		浩	君
	26	番	常	井	好	美	君
	27	番	海老	澤	勝	男	君

欠席議員

なし

出席説明者

市長	山口伸樹君
副市長	渡邊千明君
教育長	飯島勇君
市長公室長	小松崎登君
総務部長	塙栄君
市民生活部長	打越正男君
福祉部長	藤枝政弘君
保健衛生部長	菅井信君
産業経済部長	岡井俊博君
都市建設部長	仲田幹雄君
上下水道部長	大和田俊郎君
教育次長	深澤悌二君
消防長	杉山豊君
会計管理者	横田文夫君
笠間支所長	藤枝勉君
岩間支所長	持丸正美君
監査委員事務局長	中村一男君

出席議会事務局職員

事務局長	高野幸洋
事務局次長	前嶋晃司
次長補佐	内桶秀男
主査	高野一
主幹	川野輪良子
事務補	篠崎三枝子

議事日程第2号

平成22年9月3日(金曜日)

午前10時開会

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 認定第1号 平成21年度笠間市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算認定について

認定第2号 平成21年度笠間市笠間水道事業会計決算認定について

- 認定第3号 平成21年度笠間市友部水道事業会計決算認定について  
認定第4号 平成21年度笠間市岩間水道事業会計決算認定について  
認定第5号 平成21年度笠間市工業用水道事業会計決算認定について  
認定第6号 平成21年度笠間市立病院事業会計決算認定について
- 日程第3 議案第54号 笠間市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について  
議案第55号 笠間市税条例の一部を改正する条例について  
議案第56号 笠間市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について  
議案第57号 笠間市手数料条例の一部を改正する条例について  
議案第58号 笠間市火災予防条例の一部を改正する条例について  
議案第59号 笠間市浄化センターともべ汚泥処理施設増設工事委託に関する基本協定の締結について  
議案第60号 市道路線の廃止及び認定について  
議案第62号 平成22年度笠間市一般会計補正予算（第2号）  
議案第63号 平成22年度笠間市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）  
議案第64号 平成22年度笠間市老人保健特別会計補正予算（第1号）  
議案第65号 平成22年度笠間市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）  
議案第66号 平成22年度笠間市介護保険特別会計補正予算（第1号）  
議案第67号 平成22年度笠間市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）  
議案第68号 平成22年度笠間市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）  
議案第69号 平成22年度笠間市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）  
議案第70号 平成22年度笠間市立病院事業会計補正予算（第1号）  
議案第71号 平成22年度笠間市水道事業会計補正予算（第2号）  
議案第72号 平成22年度笠間市工業用水道事業会計補正予算（第1号）

1. 本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 認定第1号 平成21年度笠間市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算認定について

認定第2号 平成21年度笠間市笠間水道事業会計決算認定について

認定第3号 平成21年度笠間市友部水道事業会計決算認定について

認定第4号 平成21年度笠間市岩間水道事業会計決算認定について

認定第5号 平成21年度笠間市工業用水道事業会計決算認定について

認定第6号 平成21年度笠間市立病院事業会計決算認定について

- 日程第3 議案第54号 笠間市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第55号 笠間市税条例の一部を改正する条例について
- 議案第56号 笠間市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第57号 笠間市手数料条例の一部を改正する条例について
- 議案第58号 笠間市火災予防条例の一部を改正する条例について
- 議案第59号 笠間市浄化センターともべ汚泥処理施設増設工事委託に関する基本協定の締結について
- 議案第60号 市道路線の廃止及び認定について
- 議案第62号 平成22年度笠間市一般会計補正予算(第2号)
- 議案第63号 平成22年度笠間市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 議案第64号 平成22年度笠間市老人保健特別会計補正予算(第1号)
- 議案第65号 平成22年度笠間市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 議案第66号 平成22年度笠間市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 議案第67号 平成22年度笠間市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第68号 平成22年度笠間市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
- 議案第69号 平成22年度笠間市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
- 議案第70号 平成22年度笠間市立病院事業会計補正予算(第1号)
- 議案第71号 平成22年度笠間市水道事業会計補正予算(第2号)
- 議案第72号 平成22年度笠間市工業用水道事業会計補正予算(第1号)

---

午前10時00分開議

開議の宣告

議長(市村博之君) 皆さんおはようございます。

ご報告申し上げます。

ただいまの出席議員は全員であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議に、地方自治法第121条の規定により出席を求めた者及び議会事務局職員の出席者は、お手元に配付いたしました資料のとおりであります。

---

議事日程の報告

議長(市村博之君) 日程についてご報告申し上げます。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付いたしました議事日程表のとおりといたします。

これより議事日程に入ります。

---

会議録署名議員の指名について

議長（市村博之君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、12番海老澤 勝君、13番萩原瑞子君を指名いたします。

---

認定第1号 平成21年度笠間市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算認定について

認定第2号 平成21年度笠間市笠間水道事業会計決算認定について

認定第3号 平成21年度笠間市友部水道事業会計決算認定について

認定第4号 平成21年度笠間市岩間水道事業会計決算認定について

認定第5号 平成21年度笠間市工業用水道事業会計決算認定について

認定第6号 平成21年度笠間市立病院事業会計決算認定について

議長（市村博之君） 日程第2、認定第1号 平成21年度笠間市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算認定についてから認定第6号 平成21年度笠間市立病院事業会計決算認定についてまでの6件を一括議題といたします。

議案の説明は既に終了しております。

これより質疑に入りますが、通告がありませんので、質疑を終わります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております認定第1号 平成21年度笠間市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算認定についてないし認定第6号 平成21年度笠間市立病院事業会計決算認定については、委員会条例第6条第1項及び第2項の規定により、8名の委員で構成する決算特別委員会を設置し、会議規則第37条第1項の規定により、この決算特別委員会に付託し、審査いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（市村博之君） ご異議なしと認め、そのように決しました。

さらに、お諮りいたします。

ただいま設置されました決算特別委員会の委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、野口 圓君、鈴木裕士君、海老澤 勝君、町田征久君、杉山一秀君、須藤勝雄君、常井好美君及び海老澤勝男君の8名を指名したいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（市村博之君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました8名の諸君を決算特別委員会委員に選任することに決定しました。

- 
- 議案第54号 笠間市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第55号 笠間市税条例の一部を改正する条例について
- 議案第56号 笠間市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第57号 笠間市手数料条例の一部を改正する条例について
- 議案第58号 笠間市火災予防条例の一部を改正する条例について
- 議案第59号 笠間市浄化センターともべ汚泥処理施設増設工事委託に関する基本協定の締結について
- 議案第60号 市道路線の廃止及び認定について
- 議案第62号 平成22年度笠間市一般会計補正予算（第2号）
- 議案第63号 平成22年度笠間市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 議案第64号 平成22年度笠間市老人保健特別会計補正予算（第1号）
- 議案第65号 平成22年度笠間市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 議案第66号 平成22年度笠間市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 議案第67号 平成22年度笠間市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第68号 平成22年度笠間市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第69号 平成22年度笠間市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第70号 平成22年度笠間市立病院事業会計補正予算（第1号）
- 議案第71号 平成22年度笠間市水道事業会計補正予算（第2号）
- 議案第72号 平成22年度笠間市工業用水道事業会計補正予算（第1号）

議長（市村博之君） 日程第3、議案第54号 笠間市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例についてないし議案第72号 平成22年度笠間市工業用水道事業会計補正予算（第1号）につきましての18件を一括議題といたします。

議案の説明は既に終了しております。

これより質疑に入ります。

質疑の通告順に発言を許可いたします。

初めに、18番大関久義君の発言を許可いたします。

18番（大関久義君） 議案の質疑をしたいと思います。

議案第60号 市道路線の廃止及び認定についてお伺いしたいと思います。

認定する路線について、今回の認定路線の中には国道、県道を市道として認定する箇所があります。現況の状態のまま市道に認定した場合、今後拡張等の改修を行う場合など、認定後も県、国で予算措置をしてもらえるのか。いわゆる市道の認定をした後には、市の方で全部その負担を強いられるのかどうか、お伺いしたいと思います。

それと、その道路線によっては、国道も市道に認定する場所が今回出てきております。岩間地区なんですけれども、その場合、歩道が途中でまだ用地買収が終わってない部分があります。そういうような場合、認定後は市の方でその用地買収等々を行っていく必要性が出てくるのかなと思われるのですが、それらについて、いわゆる県道とか国道を市道に認定する場合、それらはどのような約束事になっているのか、お尋ねをしたいと思います。

そして、道路線の舗装の傷んだ場所とか、そういう箇所、排水もあると思うんですよ。そういう部分について認定後はどこで対応するのか、お伺いをしたいと思います。

それと、認定の場所が、今回示されておるのは箇所数が大分多くて、一度全体の中でお示しをされておるんですけれども、その後にも個別に出てきておりますが、はっきりわからない部分がありますので、それらについて一度路線ごとにわかりやすく提示していただきたいと思いますが、いかがか、2点お伺いします。

議長（市村博之君） 都市建設部長仲田幹雄君。

都市建設部長（仲田幹雄君） 18番大関議員のご質問にお答えいたします。

初めに、認定する路線についてでございますが、一般的には、国県道などのバイパス計画をする際には、あらかじめ関係自治体と移管にかかわる覚書を取り交わして事業に着手し、事業完了後は、移管される道路の条件整理後速やかに引き継ぐこととなります。

今回、市道認定します国道355号は、岩間バイパスの供用に伴い旧道となる区間の一部を市道に移管される予定でございます。市道認定後は、引き継ぎの手続に入るわけですが、引き継ぎに当たっては、市でも現地を調査し、補修が必要な箇所や部分的に歩道がなく危険な箇所などについては、県へ改修などの要望を行い、これらの課題が整理された後に引き継ぎを受けることとなります。

なお、これら改修などにかかわる工事費や道路の管理責任については、認定後においても、笠間市が管理を引き継ぐまでの間は県が対応することとなります。

次に、認定の場所がわかりにくいとのご質問でございますが、今回添付いたしました全体位置図では、縮尺が大きいため位置の特定がわかりにくくなってございます。今後は、よりわかりやすい図面を作成するよう努めてまいりますので、何とぞご理解を賜りたいと存じます。

議長（市村博之君） 大関久義君。

18番（大関久義君） 認定した後も、その整備を続けてやっていただいた後に移管をするということでの答弁でありますので、わかりました。

それから、市道の位置図、路線等が入っている図面ございますよね。今、岩間、笠間、友部それぞれまだ一体として整備されてなくて、岩間は岩間の第何号線、友部は友部の第何号線、笠間は笠間の第何号線とそれぞれ別個になっております。友部と笠間の路線図は、我々議員の方では持っておりません。その都度見に行かなければ確認ができない状態になっております。それらについて、岩間のときには路線図を全部いただいております。自分のところで見れば、これはどうなっているんだというのがわかるようになっておりますが、友部、笠間についてはそれらはまだ支給されておりませんので、それらについてどうなのか。今後、今と同じ状態でいくのかどうなのか、お聞きしたいと思います。

それから、議案第62号、平成22年度の笠間市一般会計補正予算（第2号）の中の30ページ、6款商工費、2項観光費、1目観光総務費、15節工事請負費の中で、恋人の聖地モニュメント工事費1,000万円の計上がうたっております。さっきの全員協議会の中では、稲田石を使ってモニュメントを作成するというご報告はいただいておりますが、予算1,000万円の計上がございました。これらについて、もっと具体的に、どういうものを予定しているのかお尋ねをしたいと思います。

それから、32ページ、7款土木費、2項道路橋りょう費、2目道路維持費、15節の工事請負費の中、道水路維持補修整備工事費8,752万円が計上されております。この内訳をお伺いしたいと思います。

その場合、笠間地区、友部地区、岩間地区のそれぞれの予算額もあわせてお尋ねをしたいと思います。

議長（市村博之君） 産業経済部長岡井俊博君。

産業経済部長（岡井俊博君） 18番大関議員のご質問にお答えいたします。

恋人の聖地のメインとなるモニュメントにつきましては、核となる施設がある笠間芸術の森公園内に設置する予定で考えております。サブ施設として、北山公園やあたご天狗の森を位置づけまして、サブプレート等を設置したいと考えております。また、デザインや制作につきましては、市に関係するデザイナーや作家へ依頼し、素材につきましては、地場産材である笠間焼や稲田みかげ石の活用を図り、思い出がつけられるような特徴のあるものを制作、検討してまいりたいと考えております。

なお、工事費につきましては、モニュメントのデザイン料、あるいは制作費、並びに設置費を含む全体の経費となっております。

議長（市村博之君） 都市建設部長仲田幹雄君。

都市建設部長（仲田幹雄君） まず、大関議員の質疑に答えるに当たりまして、参考資料を各議員の皆様へ配付したいと思いますので、議長に資料配付の許可をお願いいたします。

議長（市村博之君） 資料配付を許可いたします。

資料配付のため暫時休憩いたします。



午前10時12分休憩

午前10時13分再開

議長（市村博之君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

都市建設部長仲田幹雄君。

都市建設部長（仲田幹雄君） 18番大関議員の再度のご質問にお答えいたします。

初めに、路線認定場所がわかりにくいということで、旧岩間町のときには道路網図が配付されていたということで、笠間地区、友部地区の道路網図も配付できないのかということでございますが、後ほど、後日、道路網図につきましては各議員の皆様へ配付をさせていただきたいと思っております。

次に、道水路維持補修整備工事費8,752万円の地区別の予算と内訳についてでございますが、友部地区は、舗装補修4カ所、排水整備1カ所、3,780万円でございます。笠間地区は、舗装補修1カ所、排水整備8カ所で3,662万円です。岩間地区は、舗装補修1カ所、排水整備7カ所、街路樹剪定1カ所で1,310万円でございます。

なお、各地区の工事施工予定箇所につきましては、先ほど配付をいたしました資料のとおりでございます。

以上で説明を終わります。

議長（市村博之君） 大関久義君。

18番（大関久義君） 最後の質問をいたします。

今、資料配付されまして見ております。その中で、8,752万円のうち友部地区が3,780万円、箇所数はともかくとして、金額を言いますと、笠間地区が3,662万円、岩間地区が1,310万円、いろいろな地区の中で、それぞれ要望、陳情含めてたくさん出ていると思うんですよ。そういった中で、優先順位をつけた中で工事を順次進めて計画をしていると思うんですけども、担当の方では、何を基準として、いわゆる古いやつからどんどんやっていくのか。それとも、必要性があって、これは先にやらなくちゃならない、例えば笠間地区なんかは、前回集中豪雨のときに排水が抜けないというようなことで冠水があった箇所があって、そういうものを先行してやるためにこういう予算をつけているのか。

予算のつけ方というのは、難しいと思うんですよ。特に合併をした後というのは、まだまだ地域性がなくはなくて、うちの方ではどうなんだ、こっちではどうなんだ、そういうものが非常に多く見られます。この予算の配分から見ると、岩間地区が1,310万円と極めて低い配分になっております。そういうものについては、どのような形の中で予算配分をし、工事の順位を決定していくのか。それは庁内できちんと討議をして選定していると思うんですけども、それらについて再度お聞きをしたいと思います。

議長（市村博之君） 都市建設部長仲田幹雄君。

都市建設部長（仲田幹雄君） 再々度の質問にお答えいたします。

先ほど各地区の補正予算の金額を申しましたが、この事業の箇所はどういう順位で選定されたのかということでございますが、まず、各地区の道路整備課から、各区長から要望書が出ておりますので、それらの中で優先順位の高いものから順に要望をしていただいております。その中で、最終的に都市建設部として調整をいたしまして、優先順位を決めて予算要求をいたしております。

優先順位につきましては、部内で調整をいたしまして、緊急性の高い場所、それから要望の出ている早い順、そういうものを総合的に判断をいたしまして優先順位を決めさせていただきます。

議長（市村博之君） 18番大関久義君の質疑を終わります。

次に、7番鈴木裕士君の発言を許可いたします。

7番（鈴木裕士君） 議案第62号、一般会計補正予算についてであります。

29ページになります。5款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費、19節負担金補助及び交付金、ここで、強い農業づくり交付金事業補助金2,500万円がカットになっております。農林水産業関係で2,500万円というのは相当大きい金額になりますけれども、この予定していた事業、これはどういうものなのか。

それから、2番目として、補助金がなくなることによってどういった影響が出るのか。計画そのものがなくなるわけですから、どういった影響が出るのか。

それから、これは国の補助金によるものと思いますが、それがカットされたわけですが、市独自の代替策、これを行う考えがあるのかどうか。

この3点についての回答をお願いします。

議長（市村博之君） 産業経済部長岡井俊博君。

産業経済部長（岡井俊博君） 鈴木（裕）議員のご質問にお答えいたします。

まず、予定していた事業につきましては、茨城中央農業協同組合が事業主体となりまして、米のブランド化や業務用米などの多様なニーズに対応した精米事業を推進するため、国の補助事業を活用して新たな精米施設の導入を計画いたしましたが、今回不採択となったものでございます。

国に要望いたしました強い農業づくり交付金につきましては、前年度対比で約4割減の144億円の予算額のところ、全国から370億円の要望がございまして、採択基準が大幅に上がってしまったということで、県内5カ所でも要望のすべてが採択されなかったと聞いております。

次に、補助金がなくなることによる影響についてですが、農協といたしましては、今まで分散していた既存の精米施設を本所に集約いたしまして当面の対応を行うということで、直接的な影響はないものと考えております。

さらに、市独自の代替策についてですが、現在、農協におきましては、精米の販路拡大等を視野に入れました運用計画を再構築しているという状況にございます。今後も、市と

しましては、農協の計画を支援しながら、有効な補助事業等の活用を検討してまいりたいと考えております。

議長（市村博之君） 7番鈴木裕士君の質疑を終わります。

以上で質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第54号 笠間市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例についてないし議案第72号 平成22年度笠間市工業用水道事業会計補正予算（第1号）については、会議規則第37条第1項の規定により、お手元に配付いたしました議案付託区分表のとおり所管の常任委員会へ付託いたします。

---

散会の宣告

議長（市村博之君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

次の本会議は9月14日に開きますので、ご参集ください。

なお、この後直ちに決算特別委員会を開きますので、委員は第1委員会室にお集まりいただきたいと思います。

午前10時23分散会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する

笠間市議会議長 市 村 博 之

署 名 議 員 海老澤 勝

署 名 議 員 萩 原 瑞 子